

# 5月の 郷土汁 青森県



## 青森県の名所

### 奥入瀬溪流

青森県十和田市の十和田湖東岸の子の口から北東に、焼山十和田市法量（大字）焼山（字）までの約14kmにわたる奥入瀬川の溪流である、十和田八幡平国立公園に属する。国指定の特別名勝及び天然記念物。

### 恐山

下北半島の中央部に位置する活火山である。カルデラ湖である宇曽利山湖の湖畔には、日本三大霊場の一つである恐山菩提寺が存在する。

## せんべい汁

青森県八戸周辺で食べられている郷土汁。

江戸時代の後期、飢饉や凶作で米を食べることが出来なかった八戸市とその周辺を含む南部では麦やそばを栽培しました。麦やそばの粉から、やわらかい麦せんべいやそばせんべいができ、明治時代になってかたく焼いた南部せんべいが誕生しました。南部せんべいはそのままでも主食や間食として食べられますが、汁物にちぎって入れる食べ方もしました。これが「せんべい汁」のはじまりです。せんべい汁に入れる南部せんべいは「おつゆせんべい」ともいい、煮込んでも溶けにくいように、汁物専用のものが作られています。